



すくすくのしおり



保育室2



保育室1



保育室
1・2



安静室1



安静室2



赤色が目印！



目次

○すとくに関する基本的な情報

- ・病児保育施設とは
- ・すとく職員について
- ・対象児
- ・定員
- ・利用不可の病気
- ・保育時間
- ・病児と病後児について

○利用前・ご予約前にすること

- ・事前登録票の記入・提出
- ・「テオテ」のアカウント作成・施設登録
- ・「医師連絡票」の取得
- ・「医師連絡票」について

○ご予約方法について

- ・予約イメージ
- ・予約～利用までの流れ
- ・予約に関する注意事項

○持ち物について

- ・書類
- ・薬剤
- ・食品
- ・その他
- ・持ち物に関する注意事項

○すとくの一日の流れ

- ・入室・朝の受け入れ
- ・日中の過ごし方
- ・お迎え(退室)
- ・利用に関する注意事項

○利用料金について



病児保育施設とは？

日頃、保育園や子ども園、幼稚園等の保育施設に通園または小学校に通学しているお子さまが、突然の病気や怪我で通園・通学できず、どうしても保護者が仕事を休めない場合に、指導医指示の下、保育士と看護師が協力し、保護者に代わってお子さまを一時的にお預かりする施設です。



すどくの職員

保育と医療の専門職が協力して病気のお子さまをお預かりします。

- ・保育士・・・体調や発達等を踏まえた上で一人ひとりに合わせた保育を心がけ、お子さまが安心・安全に過ごせるように努めています。
- ・看護師・・・一人ひとりの状態を把握し、持参薬を使用しながら体調面をきめ細やかな対応を心がけています。
- ・指導医・・・午前中に来所し、利用されているお子さまの状態を診てくださいます。



利用対象のお子さま

原則として以下の①～④を全て満たすお子さまがご利用できます。

- ①市内に居住の生後6カ月～小学校6年生までのお子さまであること。
- ②市内の保育施設に通学、または市内の小学校に通学していること。
- ③保護者の勤務の都合等で、家庭保育が困難であること。
- ④病気の急性期や回復期であり、集団保育が困難であること

※空きがあれば市外の方も受け入れしています。



定員

4名

※利用希望が多い場合や複数の感染症が流行する時期等には、キャンセル待ちとなる場合があります。

また、年齢・病名・医師の指示内容等によっては、定員に満たない場合でも受け入れができない場合があります。



受け入れ不可な病気

コロナウイルス・百日咳・麻疹・風疹・結核・RSウイルス(2歳未満)等



保育時間

月曜日～金曜日 8時00分～17:30分

※土・日曜日、祝日はお休みです。

※延長保育はありません。



病児と病後児の違い

病児・・・病気の急性期だが、入院は不要な状態のお子さま。

病後児・・・ほぼ回復期だが、もうしばらく安静が必要な状態のお子さま。



利用できる施設の違い

病児・・・病児保育室及び病後児保育施設が利用可。

病後児・・・病後児保育施設のみ利用可。

※病児保育及び病後児保育は医師連絡票内の「利用する保育の種別」によって決まります。

・病児保育のみまたは病児保育と病後児保育の両方に○がついている場合、病児保育施設及び病後児保育施設の両方を利用できます。

・病後児保育に○がついている場合、病後児保育施設のみ利用できます。



市内に何施設あるの？

病児保育施設 : 2施設(川西地区:1施設、川東地区:1施設)

病後児保育施設 : 5施設(川西地区:2施設、川東地区:4施設)



ご利用・ご予約前に…


1.事前登録票を記入・提出 ※すとくに提出する場合は事前の連絡をお願いします。

市内の病児・病後児保育施設を利用するために用紙での登録が必要です。

- ①用紙は長岡市及び当施設のHPよりダウンロードか各施設にて取得してください。
- ②用紙を記入後、最寄りの施設に提出してください。
- ③提出後は市内全施設がご利用できます。

※利用当日でも登録可ですが、確認等で時間を要しますので、事前の登録をおすすめしています！

2.「テオテ」のアカウント作成・施設登録

すとくのご予約申請はオンラインのみとしていますので、こちらのQRコード  またはすとくのHPよりアカウント作成及び施設登録をお願いします。

※施設登録の申請の際、すとくが入力内容の修正が必要と判断した場合、「承認不可」の通知を送付します。その際は届いた「承認不可通知」から修正箇所を修正し、再度承認申請をお願いします。

3.「医師連絡票」の取得

病児・病後児保育施設の利用には「医師連絡票の取得」が必須となっています。

必ず医療機関を受診してください。

受診済みでも「医師連絡票」が未取得の場合は予約が成立しないため、予約申請されても受け入れ可否判断できません。



医師連絡票とは？

病名や受け入れ指示等が記載された診断書のような重要な書類です。原則、記載内容等に沿ってお部屋調整をし、受け入れ判断をします。



医師連絡票の重要性

病児保育施設の利用を希望されるお子さまは全員同じ病気とは限りません。症状が似ているからと同じお部屋で過ごした後、その中のお子さまが再受診したら出席停止の病気と診断された…そのような場合、同部屋のお友だちや保育士が感染してしまう恐れがあります。そのため医師の確実な診断や指示が必要となるため、必ず医療機関を受診し、「医師連絡票」の取得が必須となっています。

ご予約の方法

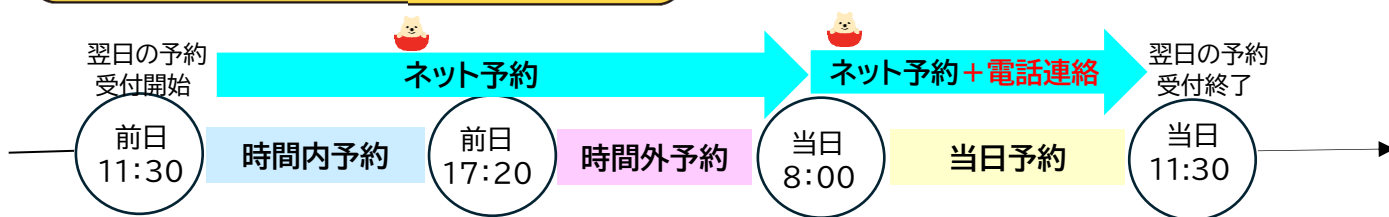
WEBでのご予約となります。

アカウント作成・施設登録をした「予約システム テオテ」よりご予約ください。

※聞き取り項目に沿って入力漏れのないようお願いします。

入力漏れや入力していただいた情報だけでは受け入れ可否判断ができない場合は確認の連絡をさせていただく場合がございますのでご了承ください。

予約イメージ



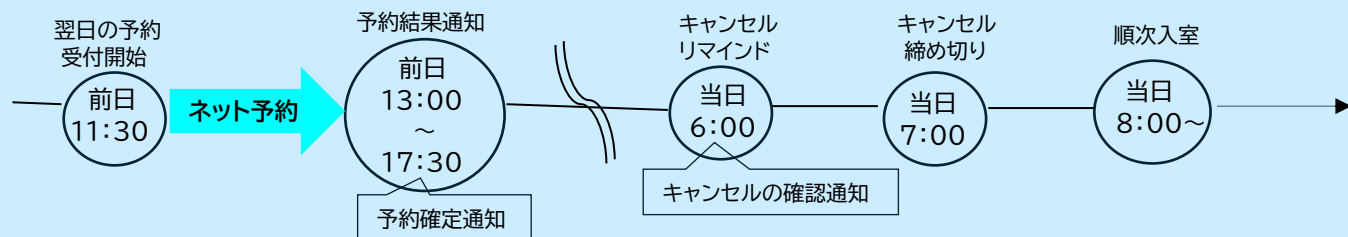
※予約受付時間は前日11:30～当日11:30です。

※当日8:00以降にご予約する場合、予約申込後、すとかへ電話連絡をお願いします。

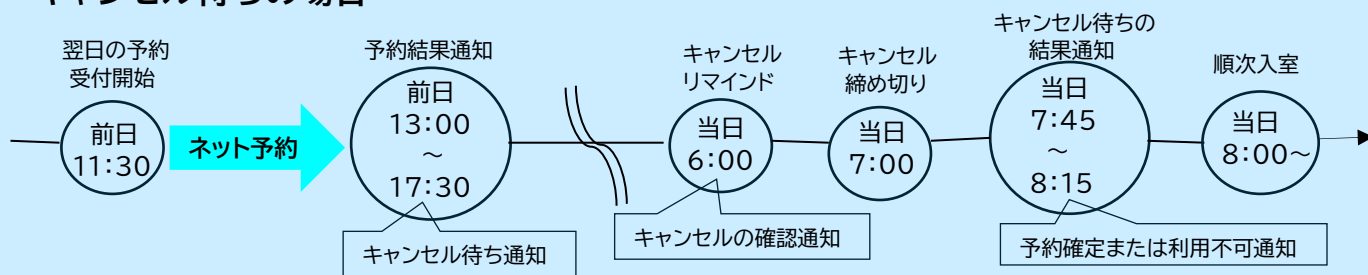
予約～利用までの流れ

◎翌日の予約受付開始(前日11:30)～前日17:20までに予約した場合 時間内予約

～予約確定の場合～



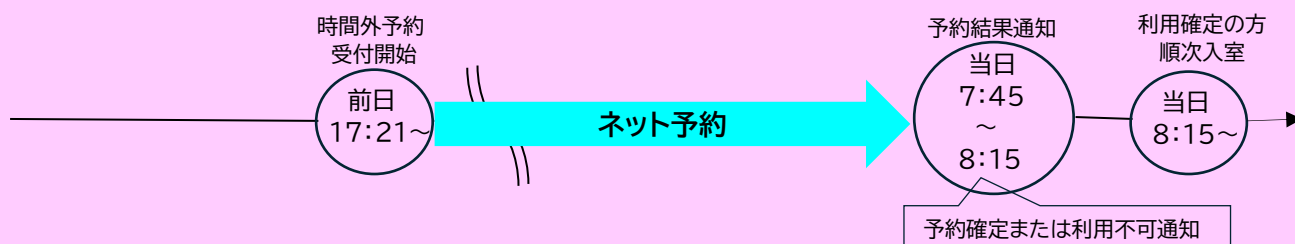
～キャンセル待ちの場合～



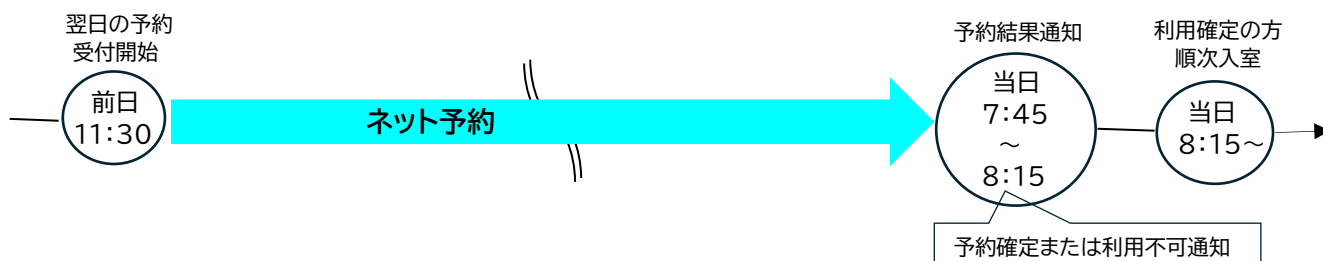
※キャンセル待ちでも予約が不要になった場合でも**必ず締め切り時間(当日7:00)までに**キャンセルをしてください。

◎予約希望前日17:21～利用希望当日7:59までに予約した場合

時間外予約

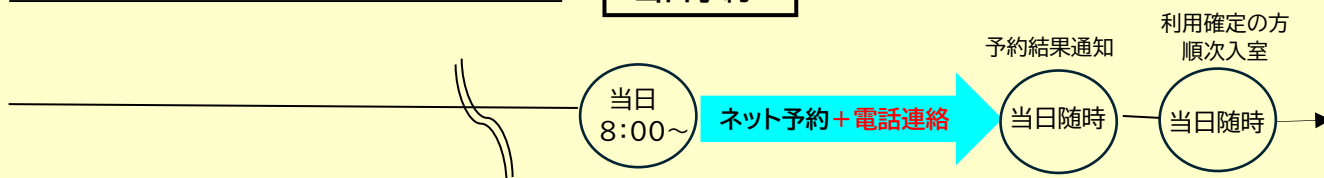


◎予約希望前日が休室(日・祝日等)の場合



◎予約希望当日8:00以降の場合

当日予約



予約に関する注意事項

- ・予約申込が確定するのは「受診済」で医師連絡票のアップロードがあり、全聞き取り項目に必要な情報が入力されていることです。
- ・利用前日17:20まで(前日休室日を除く)に予約申込が確定している方から優先的に受け入れ判断し、前日17:30までに通知を送付いたします。なお、前日17:21以降の予約申込の利用可否通知は当日の朝7:45～8:15に送付となります。
- ・医師連絡票のアップロードがない方、または「これから受診する予定」を選択し仮予約をした方は予約申込が確定していません。利用前日17:20まで(前日休室日を除く)に「これから受診する予定」を「受診済」に変更し、医師連絡票をアップロード後、必要な情報を更新し予約申込を確定の場合は前日17:30までに利用可否通知を送付します。17:20までに予約申込が確定されていない場合は時間外予約同様の対応となります。
- ・時間内予約をした方には利用当日の朝6:00にキャンセルについてリマインド通知を送付します。利用の場合はそのまま、キャンセルをする場合はその通知から締め切り時間までに(朝7:00まで)キャンセルしてください。キャンセル待ちの方も利用希望の場合はそのまま、キャンセルの場合はキャンセルしてください。

持ち物について

◎書類



- ・医師連絡票・・・予約時にアップロードしたものをお持ちください。
- ・家庭からの連絡票・・・記入に時間を要しますので、自宅で記入して持参されると時間短縮になります。

【既往のある方のみ】

- ・食物アレルギー調査票
 - ・熱性けいれん状況調査票
- 】 家庭からの連絡票同様、記入済みのものを持参されると時間短縮になります。

【未登録の方のみ】

- ・事前登録票・・・家庭からの連絡票同様、記入済みのものを持参されると時間短縮になります。

◎薬剤



- ・お薬手帳・薬剤情報・・・利用期間中に処方または使用指示(常用薬含む)のある薬剤の情報をコピーさせていただきます。
- ・薬剤・・・すくくにて使用する薬剤を情報と共に以下に依じてご持参ください。
 - ・お昼分の薬剤・・・1回分のみお持ちください(水薬も1回分に分けて)。
 - ・座薬・頓服薬・・・**薬袋ごと**お持ちください。
 - ・目薬・塗布薬・・・**薬袋ごと**お持ちください。
 - ・吸入薬・吸入器・・・薬剤は**薬袋ごと**、**器械も**お持ちください。

※薬剤を持参されてもお薬手帳・薬剤情報がないまたは手帳や情報があっても記載がない等、情報が確認できないまたは使用指示が出ていないものはお預かりできません。

◎食品

- ・お弁当・・・食べ慣れていて症状に合ったものをお願いします。
レトルトの離乳食でも大丈夫です。
- ・食器類・・・箸やフォーク・スプーン、レトルトの方は食器のご用意もお願いします。
- ・飲み物・・・飲み慣れていて症状に合ったものを多めに持参をお願いします。
ペットボトルの方はコップをお持ちください。
- ・おやつ・・・AMとPMの分をお持ちください。
- ・おしぼり・・・お弁当の時に使用します。

【 必要な方 】

- ・哺乳瓶・ミルク・・・**必要な本数(飲む回数分)**と**ミルクは1回分ずつ**に分けてください。
- ・食事用エプロン

◎その他

- ・着替え(上下・下着)・・・汗や飲食等で汚れる場合がありますので、それぞれ2着以上のご持参をお願いします。
※下痢・嘔吐の症状や低年齢の方は多めに持参をお願いします。
- ・バスタオル・・・お昼寝時、体の下に敷きますので、**1枚**お持ちください。
- ・ビニール袋・・・汚れた衣類や使用したバスタオル等を入れますので**数枚**お持ちください。
※汚れたオムツ入れに1枚いただきます。

【 必要な方 】

- ・オムツ・おしりふき・・・こまめに水分補給をするので多めの持参をお願いします。
※持参されたオムツがなくなった場合、連絡しますので追加のオムツをお持ちください。
- ・スタイ



持ち物に関する注意事項

- ・お友だちと同部屋になる場合もあるので、持ち物には**必ず記名**をお願いします。
- ・**医師連絡票を忘れた場合、ご利用できません。**
なお、取りに帰られる場合はお子さまも一緒に退室をお願いいたします。
- ・書類は当施設のHPよりご自宅でダウンロードし、記入済みのものをご持参いただくと時間短縮につながります。
- ・利用期間内に処方または使用指示のある薬剤のみ使用できますが、必ずお薬手帳・薬剤情報もお持ちください。薬剤のみ持参されても使用できませんのでご了承ください。
- ・食事用のお箸やスプーン、フォーク、コップ等も忘れずご持参ください。
- ・哺乳瓶は使いきりとなりますので、必ず飲む回数分の哺乳瓶(本数)とミルクは1回分ごとに分けてお持ちください。
- ・持参されたオムツがなくなった場合、ご連絡いたしますので追加のオムツをお持ちください。**※当施設ではオムツの販売はしていません。**
- ・薬袋ごとお預かりする薬剤で薬袋がない場合はお預かりできません。



すたく1日の流れ

入室・朝の受け入れ

①入室



- ・ご予約時間になりましたら、インターホンを鳴らしてください。
職員がインターホンにて入室する入口に誘導し、お部屋をご案内する前に付き添いの方の検温をします。お子さま及び付き添いの方の靴を指定の場所に入れ、入室後は親子で手洗いをしてください。

②朝の受け入れ

○持参された持ち物を所定のかごへ出す

- ・書類類・医師連絡票、家庭からの連絡票、（未登録の方）事前登録票、
（既往のある方）食物アレルギー調査票・熱性けいれん調査票
（希望者のみ）熱型表



- ・薬剤類・利用期間中に処方されている薬剤や指示のある薬剤のお薬手帳・薬剤情報(1日お預かりしコピーさせていただきます)、お昼分の薬剤(1回分のみ)、
座薬、頓服薬(解熱薬)・目薬・塗布薬・吸入薬(吸入器も持参)は薬袋ごと



- ・飲食物・お弁当(離乳食)、おやつ、飲み物(水筒・マグ等)、食器類、おしぼり
コップ 食事用エプロン、哺乳瓶及びミルク(必要な本数・1回分ずつに分けて)



- ・その他・着替え、バスタオル、オムツ(多めの持参をおすすめ)及びおしりふき、等

※忘れ物のないように、記名もお願いします！

○書類を記入

- ・「利用申込書」(毎月初回利用時)
※同月に他施設利用があった場合はお知らせください。
- ・「家庭からの連絡票」「事前登録票(未登録の方)」「食物アレルギー調査票及び熱性けいれん調査票(既往のある方で未記入の方)」

○検温・聞き取り



- ・保護者にお子さまの検温をしていただき、確認をしながら書類等に沿って聞き取りをします。記入漏れ等がある場合はその都度記入をしていただきます。

○保護者退室



- ・中には保護者の方と離れたくないと涙のお子さまもいます。少しでもお子さまが安心できるよう遊びに誘ったり抱っこやおんぶをしたり等します。

日中の過ごし方

お子さまの体調及び生活リズムに合わせて、入室後から保護者お迎えまで自分のしたい好きな遊びを楽しみ、持参されたおやつやお弁当を食べ、持参薬を服用・使用し、休息も交えながら過ごします。また医療従事者(看護師及び指導医)による状態観察もします。

※低年齢のお子さまは午前寝をしたり、状態が悪いお子さまは布団で体を横にしたり等、一人ひとりに合った対応をしています。

○遊び



- ・自分の好きな遊びを見つけて楽しめます。
時には同じお部屋のお友達と一緒に楽しめます。

※原則、医師連絡票の記載内容に沿ってお部屋調整します。



○状態観察



- ・医療従事者(指導医:午前、看護師:午前と午後)による状態観察(聴診・酸素飽和度測定)があります。また症状悪化時はお子さまの症状に合わせて持参薬を使用する等の対応をします。

◎当施設はあくまでも保育施設なので、診断や治療、薬の処方等は行っておりません。診断医の指示に従ってください。

○検温・水分補給・排泄



- ・検温や水分補給は症状に合わせてこまめに行っています。
- ・トイレ誘導やオムツ交換は個々に合わせてしています。
※必要なお子さまには補助便座もあります。

○おやつ・お弁当・投薬



- ・持参された食べ慣れているおやつ・お弁当をいただきます。
「食べられるものを食べられるだけ」をモットーに、食べられない場合は食べる時間をずらしたり、水分補給のみにしたり等、個々に合わせています。
- ・利用期間中に医療機関から処方されたまたは指示のあったお昼分の薬剤を保護者依頼の下、投薬します。
※できるだけ白湯で服用できるよう努めています。

○お昼寝・休息



- ・慣れない環境に加え、体調不良でなかなか眠れないお子さまもいます。しかし、身体にかかる負担を少しでも軽減できるように全員必ずお布団でお昼寝(休息)をします。
※年齢に応じて実施する時間を調整し、眠りやすいようお部屋を暗くし、オルゴールの音楽をかける等します。

お迎え(退室)



- 予約した退室時間10分前までにインターホンを押してください。職員がインターホンにて入室する入口に誘導し、お部屋をご案内する前に付き添いの方の検温・手指消毒をしてもらいます。
- お部屋に入ったら、保育記録に沿って一日の様子をお伝えし、記録をお渡しします。※主に体調面を中心にお話しします。



入室時は初めての環境に涙が見られるお子さまが多く、保護者の方も心配だと思います。しかし子どもたちはお迎えの頃にはとびきりの素敵な笑顔を見せてくれますので、安心して預けていただけたらと思います！





利用に関する注意事項

- ・感染対策のため、入室は利用されるお子さまと付き添いの方1名のみとさせていただきます。付き添いの方は必ずマスク着用、お子さまはできる範囲でお願いします。
- ・付き添いの方はお子さまの症状や経過等を把握し、聞き取りに答えらるようになしてください。お答えできない場合は緊急連絡先の方へ電話連絡をさせていただきます。
- ・入室後、「医師連絡票」がない場合はそのまま退室となりますので、忘れずお持ちください。取りに行かれる場合はお子さまも一緒に退室をお願いいたします。
- ・原則医師連絡票の記載内容に沿ってお部屋調整いたします。当日キャンセルや当日予約もあるため、少人数保育か個別保育かはお答えできません。
- ・当施設をご利用の方は全員同じ病気とは限らず、複数の病気での利用となります。感染対策として予防接種を適正なタイミングでお受けすることをおすすめしています。
- ・予約確定後の利用時間の変更はお断りしています。特に入室時間を早めることに関しては対応できません。
- ・医師連絡票の記載期間でのご予約となります。期限が過ぎたものは使用できません。
※医師連絡票取得日(受診日)を1日目とし、最長は5日間となっています。
- ・医師連絡票の記載期間中に登園・通学した場合、その医師連絡票は使用できなくなります。再度利用が必要となった場合は再受診をして新たなものを取得してください。
※その医師連絡票の病気が完治し、体調改善で登園・通学したとなるためです。
- ・医師連絡票の記載期間中に再受診した場合は記載内容(病名・指示内容・期間等)が変更となることがありますので、そのままの医師連絡票でよいのか、新たな医師連絡票が必要なのかを医療機関に確認してからのご予約となります。
※再受診前に予約確定しても、新たな医師連絡票で記載内容に変更があった場合、受け入れ不可の場合があるためです。
- ・予約時間に入室及び退室ができない場合は速やかに電話連絡をお願いします。



利用料金について

1日につき 2,000円(1名)

※所得に応じた利用料減免制度があります。

同月利用5回目以降は半額(1,000円)となります。

- ・利用料は1か月まとめて翌月に長岡市より「enpay(エンペイ)」というLINEを活用し、直接請求がいきますので、支払い方法を選択してお支払ください。(長岡市チラシ参照)

